

(28) 幼稚園利用率 61.5%

指標の説明

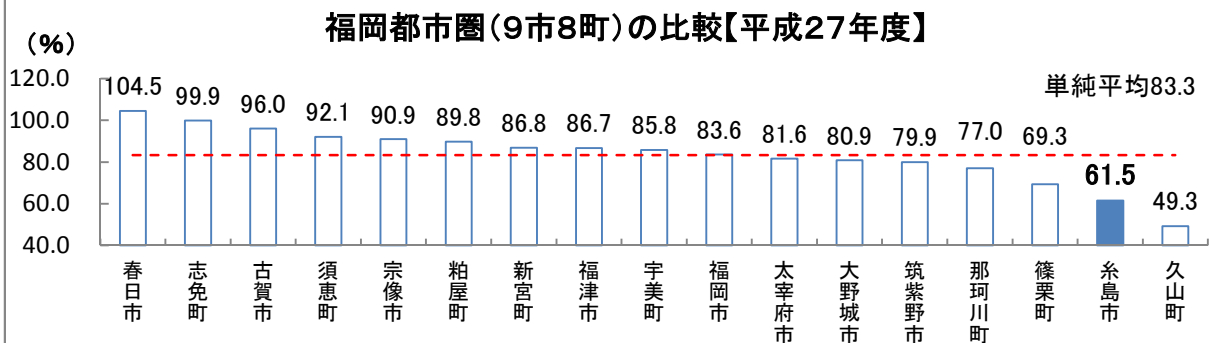
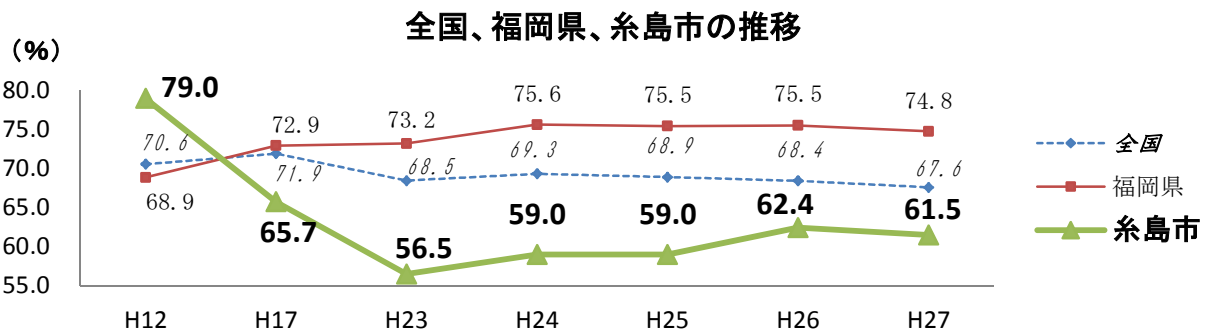
「幼稚園利用率」とは、幼稚園の定員に対する在園者数の割合で、教育行政に係る指標として用いられる。

指標の算出根拠 基礎データの資料

幼稚園利用率＝在園者数÷定員数

【在園者数：827人、定員数：1,345人（平成27年度・糸島市）】

資料：文部科学省生涯学習政策局「学校基本調査報告書」



統計データ(グラフ) から見る市の動向

平成27年度の糸島市の幼稚園利用率は、61.5%。平成12年度以降で見ると、平成23年度までは一貫して減少していたが、平成24年度以降増加傾向にある。なお、平成12年度からの15年間で17.5ポイント減少している。

また、全国の67.6%と比べ6.1ポイント、福岡県の74.8%と比べ13.3ポイント低い。

福岡都市圏内では、全17市町のうち2番目に低い。

※福岡都市圏全域の幼稚園利用率は84.4%

※福岡都市圏9市8町の幼稚園利用率の単純平均は83.3%

(29) 保育所利用率 111.7%

指標の説明

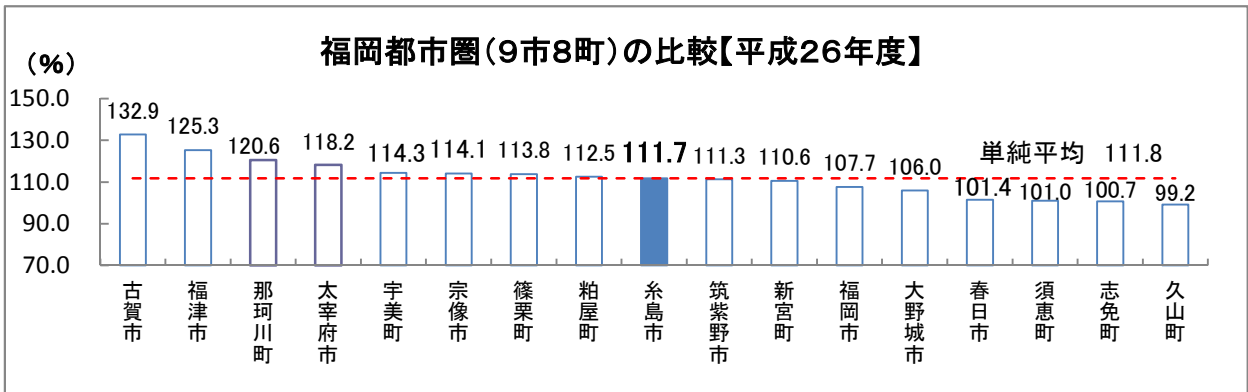
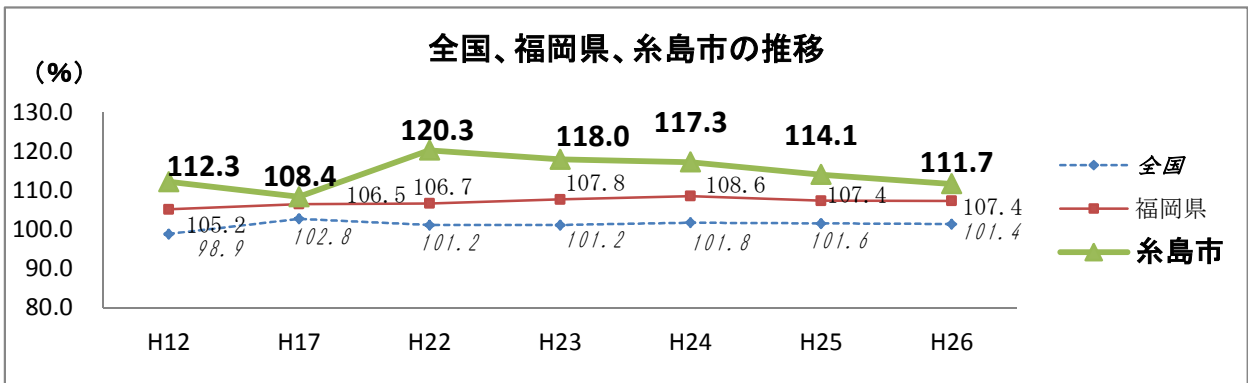
「保育所利用率」とは、保育所の定員に対する在所者数の割合で、子育て支援サービスなどの厚生労働行政に係る指標として用いられる。

指標の算出根拠 基礎データの資料

保育所利用率＝在所者数÷定員数

【在所者数：2,223人、定員数：1,990人（平成26年度・糸島市）】

資料：厚生労働省大臣官房統計情報部「社会福祉施設等調査報告」
※調査に対する回答施設のみの集計による。



統計データ(グラフ) から見る市の動向

平成26年度の糸島市の保育所利用率は、111.7%。平成12年度以降でみると、平成22年度の120.3%をピークに減少しており、14年間で0.6ポイント減少している。

また、全国の101.4%と比べ10.3ポイント、福岡県の107.4%と比べ4.3ポイント高い。

福岡都市圏内では、全17市町のうち9番目に高い。

※福岡都市圏全域の保育所利用率は109.1%

※福岡都市圏9市8町の保育所利用率の単純平均は111.8%

【基本目標2】子どもが健やかに育つまちづくり

(30) 小学校児童数 15.7人 (教員一人当たり)

指標の説明

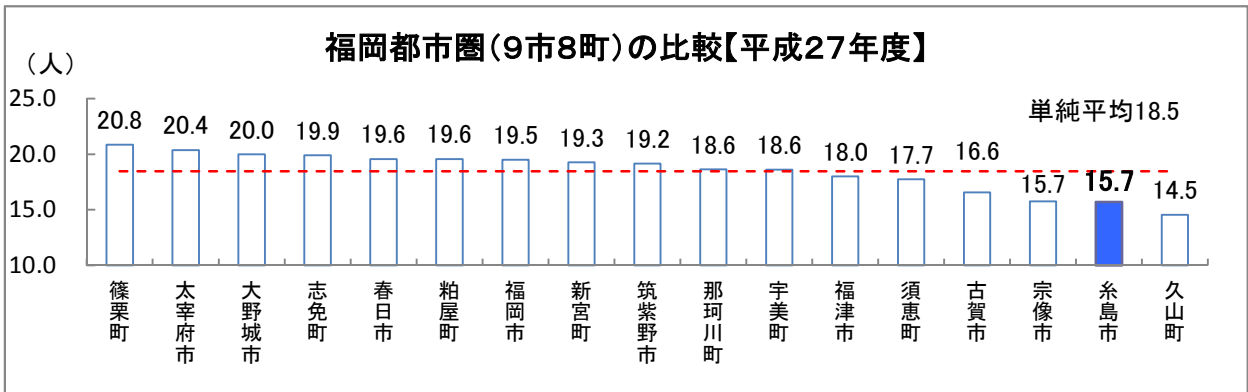
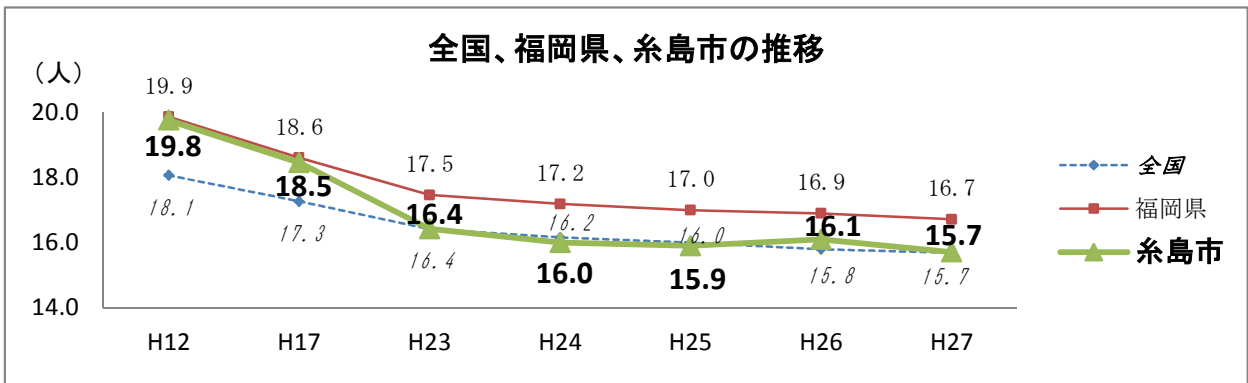
「小学校児童数（教員一人当たり）」とは、本務教員総数に対する児童総数の割合で、学級編制や教員定数など、教育行政に係る指標として用いられる。

本務教員：当該学校に籍のある常勤教員。

指標の算出根拠
基礎データの資料

小学校児童数（教員一人当たり）＝児童総数÷教員総数（本務教員）
【児童総数：5,688人、教員総数：362人（平成27年度・糸島市）】

資料：文部科学省生涯学習政策局「学校基本調査報告書」



統計データ(グラフ)
から見る市の動向

平成27年度の糸島市の小学校児童数（教員一人当たり）は、15.7人。平成12年度以降でみると減少傾向にあり、15年間で4.1人減少している。
また、全国の15.7人と同じで、福岡県の16.7人と比べ1.0人少ない。
福岡都市圏内では、全17市町のうち2番目に少ない。

※福岡都市圏全域の小学校児童数(教員一人当たり)は19.0人
※福岡都市圏9市8町の小学校児童数(教員一人当たり)の単純平均は18.5人

(31) 中学校生徒数 14.2人 (教員一人当たり)

指標の説明

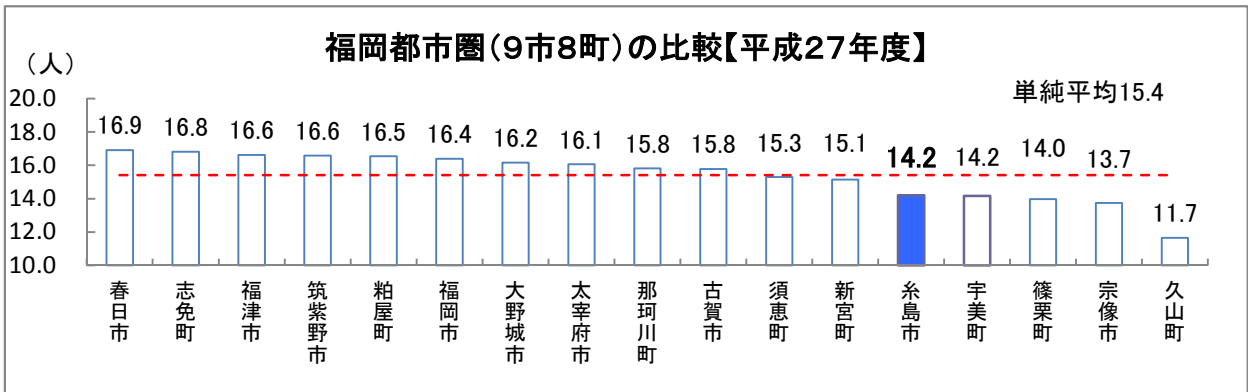
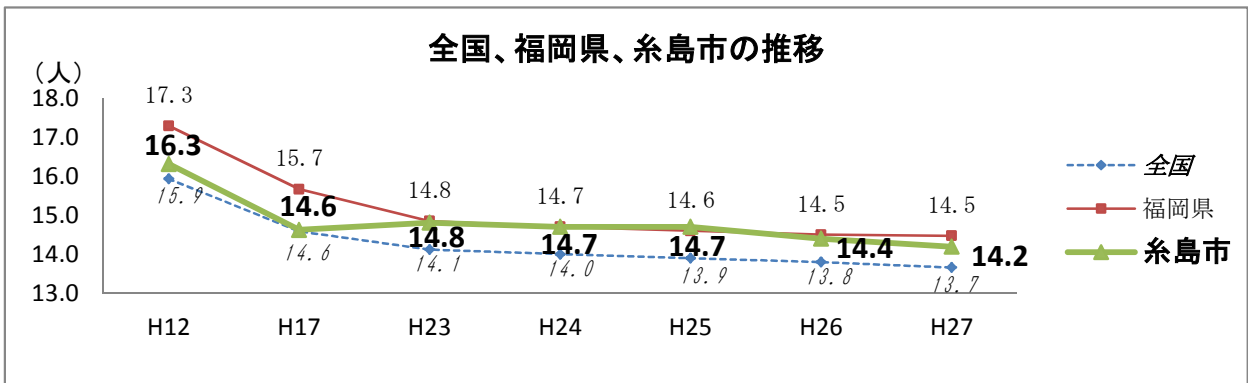
「中学校生徒数（教員一人当たり）」とは、本務教員総数に対する生徒総数の割合で、学級編制や教員定数など、教育行政に係る指標として用いられる。

本務教員：当該学校に籍のある常勤教員。

指標の算出根拠 基礎データの資料

中学校生徒数（教員一人当たり）＝生徒総数÷教員総数（本務教員）
【生徒総数：2,839人、教員総数：200人（平成27年度・糸島市）】

資料：文部科学省生涯学習政策局「学校基本調査報告書」



統計データ(グラフ) から見る市の動向

平成27年度の糸島市の中学校生徒数（教員一人当たり）は、14.2人。平成12年度以降で見ると減少傾向にあり、15年間で2.1人減少している。

また、全国の13.7人と比べ0.5人多く、福岡県の14.5人と比べ0.3人少ない。

福岡都市圏内では、全17市町のうち5番目に少ない。

※福岡都市圏全域の中学校生徒数（教員一人当たり）は16.0人

※福岡都市圏9市8町の中学校生徒数（教員一人当たり）の単純平均は15.4人